

玉北小だより



小美玉市立玉里北小学校
学校通信 No.19
平成30年11月7日



走れば走るだけ強くなる!

～持久走記録会に向けて～



22日(木)に実施予定の校内持久走記録会に向けて、持久走の練習が始まりました。子どもたちは、業間休みや体育の時間、一生懸命走っています。爽やかな秋空の下、軽やかな音楽に合わせて走る子どもたちの姿はエネルギーにあふれ、正に“若さの象徴”のよう・・・見ている私たちも、若々しい気持ちになります。

高学年ともなると、背筋がピンと伸びて、さすが、走り方もカッコいい!



苦しいはずなのに、みんな笑顔!



低学年の元気いっぱいの走り♡
いいぞ、がんばれ!!

【校内持久走記録会】

14日(水)からは、毎日練習します。

ここに注目!

平成30年11月22日(木) 予備日27日(火)

- ◆1・2年生 8:40～9:10 (600m)
- ◆3・4年生 9:20～10:00 (1200m)
- ◆5・6年生 10:10～11:00 (1800m)



【勝者に心あり、敗者に意気地あり】

走ることは、とても良いことです。体力がつくのはもちろんのこと、体幹がしっかりとってきます。体幹がしっかりとすると、姿勢が良くなります。姿勢がよくなると、勉強に集中できるようになります。“急がば回れ”・・・運動をがんばると、勉強もがんばれるようになるのです。★そして、走った後には、スッキリした爽快感が待っています。それは、スマホゲームよりもずっと素敵な快感です(のはずです 笑)。(ただし、子どもたちは、口では「疲れた～」とは言っていますが 笑笑)

さて、「持久走記録会」は大会ですから、そこには記録や順位が付いてきます。本来、自分との戦いであるべき競技に、他者との競争が生まれます。喜ぶ人、悔し涙を流す人・・・だれもが期待通りの結果を得られるとは限りません。スポーツは、時にとても残酷です。★だからこそ、大会当日は、がんばった子全員に大きな拍手を送りたいと思います。

